

No.	区分	ご意見・ご提案の概要	回答
①	食料政策 農水産業	果産農産物等のレシビを県HPで紹介すると同時に、使用する産農産物等にまつわる「施策等の背景」を紹介すれば農産物等への関心はもろろん、施策にも興味を持つてもらえるのではないか。	ご意見に基づき、地産地消レシビの紹介や食育への関心を高めるための情報提供を行っていく旨を計画に盛り込みます。 (記載箇所：計画書P20 I-3-② 下線部)
②	食料政策 農水産業	観光で徳島に来た際に、「この店に行けば県産農産物等が食べられる」という情報がありまく観光客に伝わっているのか。観光部署の仕事かも知れないが、「地産地消」に繋がる情報発信を的確にやっていたいただきたい。	ご意見に基づき、地産地消協力店の他、徳島県産品を取り扱う店舗の情報について、関係機関と情報共有を進め、情報発信していく旨を計画に盛り込みます。 (記載箇所：計画書P21 I-4-② 下線部)
Ⅲ	産業政策 林業	国の木材自給率UPの政策の中で、林産品である徳島の役割は大きく、今回の基本計画の中でも大規模化、効率化が押し進められていますが、しかし、このままでは、技術があり地産地消ができてきた小さな製材や加工場がなくなってしまうので、東日本大震災以降、食やエネルギー、産業ができてきた自立分散型である地域づくりが望ましいと言われ、食やエネルギー、産業が多くなることも、技術のある中、小・零細企業が共存できる社会であってほしい。林業、製材、加工、大工という地域の連携が統一的に強い地域づくりができるのではないかと考えています。そうなることと、特色ある徳島らしい産業になり、震災にも強い地域づくりができるのではないかと考えています。	ご意見の内容については、本計画中の施策の方向において「木材産業者の連携による競争力の高い産地づくり」、行動目標において「産学官による「木材利用創造センター」の設置」による新たな連携強化に取り組むこととしており、ご意見の趣旨を反映しております。 (記載箇所：計画書P31 II-2-4) ②、計画書P32)
Ⅳ	産業政策 農水産業	また、最近では、今までのようにエネルギーを消費することに疑問を持つ人たちがも増えてきました。フードマイレージやウツンなど側面をもつと積極的にアポイントルしては、私は、毎日、食品など何かしら買物をしていて、小さなことですが、その都度、何をかうか選択しているのです。毎日の小さな選択が地産地消につながり、楽しい地域づくりができるのではと思います。	ご意見の内容については、「地球環境の「保全への貢献等」の中でフードマイレージなどの推進をしていく旨を反映しております。 (記載箇所：計画書P41 II-5-1) ②)
Ⅴ	地域政策 農水産業	南海地震に備えた農業や漁業の被害を最小限に抑えるための対策について、どのようか考えているのか。	ご意見の内容については、計画書Ⅲの5「自然災害に強い農山漁村づくり」の中で、東海・東南海・南海の3連動地震を想定し、「被災」の視点を取り入れることと、明記し、関係施策を進めることを課題とさせていたことについてお答えします。但し、行動目標の設定等については、国において検討の始まった「3連動地震」による被害想定や、本県の地震減災対策検討委員会における議論の結果を踏まえ、今後、改めて見直しをさせていただきます。 (記載箇所：計画書P55 III-5-②)